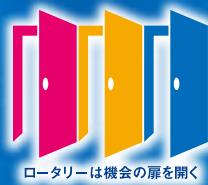


# ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク



国際ロータリー 第2780地区  
**相模原南R.C.**

友好クラブ：金沢北R.C.

<http://www.sa-south.org/>

■会長 澁谷 直樹	■幹事 奥橋 園子	■会場監督 須坂 知恵
例 会 場	相模原市南区相模大野3-8-1 TEL 042-767-1111(代)	
〒252-0303	小田急ホテルセンチュリー相模大野8F	
事 務 局	相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F	
〒252-0303	TEL 042-746-4108	FAX 042-746-5106

Weekly Report Rotary 2020-21

## Vol.50

## 第2376回例会

## No.4

## 令和2年7月28日

### ■卓話

### グローバル補助金奨学生 笠井麗子

9月からパリ第一大学パンテオン・ソルボンヌに留学いたします。パリの受け入れ先ホストクラブは国際ロータリー1770地区のParis-Est RCに決定いたしました。ここまでたくさんの方々にお世話になり大変感謝しています。先週ビザの申請も済ませまして、ビザがおり次第、航空券の手配をしようと思っております。

学士課程で立教大学観光学部交流文化学科にて観光を通じた異文化理解や観光が地域の経済や社会、文化や政治にもたらす変化や影響を学び、在学中リヨンに1年半交換留学いたしました。また、ボランティアや交流プログラムを通じて、国際協力の現場に携われたことは大変貴重な経験となりました。

大学卒業後も文化が交わる環境で経験を積みたいという思いから、Institut Français Tokyoでインターンを実施し、ご縁からフランスの科学プロジェクトチーム「Tara Expédition」の活動に通訳として携わらせていただきました。国際的な場で活躍する方々から刺激を受け、その後外務省国際協力局にて勤務することになり、そこでさらにJICAや開発の現場に携わる経験豊かな方々との出会いに恵まれました。

たくさんの方々にお世話になり視野が広がったことで、自分のやりたいことへの道筋が決まり、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部の派遣員として2年間勤務することになりました。そこでは主に、ジュネーブで行われる国際会議に訪れる政府要人接遇をはじめとした、多岐に渡る業務を担当していました。

ジュネーブでは特に、国際機関邦人職員との出会いの場が身近にあったことには大変感謝しています。若手の職員も多く、様々な分野で専門知識と経験を活かして活躍している彼らからたくさんインスピレーションを受けました。自分なら国際貢献のために何ができるか、と考えた時、まずは修士号取得の必要性を確信し、留学を決意いたしました。

私が留学先に選んだのはフランスのパリ第一大学パンテオン・ソルボンヌで、学部はIREST(観光高等研究教育機関)です。修士課程の内容は「国際観光の発展と経済」で、「国際観光を基軸とした地域経済発展」を研究することが目的です。これはロータリー財団の6つの重点分野のひとつ、「経済と地域社会の発展」に貢献する分野です。

世界最大の産業のひとつである観光は、異文化理解を促進し、貧困の削減や環境保全、そして国連総会が示す持続可能な開発目標(SDGs)にも貢献する産業です。観光の問題点や多面的な効果など専門的な知識を深め、持続的な地域経済発展を目指した観光プロジェクトに携わりたいと考えています。

留学先のIRESTは「ユネスコ・チェア」と呼ばれる、ユネスコによる国際的な高等教育機関の連携プログラムに登録していて、『文化・観光・発展』をテーマに、文化観光戦略及び持続可能な発展への貢献を目的とした研究を促進しています。また、ユネスコ、UNWTO(世界観光機関)、OECD、WTTC(世界旅行ツーリズム協議会)などの機関とパートナーを組み、研究と職業ネットワークでつながっています。

修士課程1年目では、観光が世界規模で及ぼす影響や現象を専門的に調査・分析し、持続可能な開発のマネジメント手法を検討していきます。2年目には実践の場としてインターンの実施が義務

務となっています。IRESTのネットワークを活かし、パリに本部をかまえるユネスコやOECD、その他関係機関でインターンを実施したいと思っています。

修士課程修了後は、JPO派遣制度(ジュニア・プロフェッショナル・オフィサー)と呼ばれる、国際機関・若手邦人職員育成のための制度を利用し、ユネスコやOECDに加えUNWTO(世界観光機関)や地域経済開発に携わる国際機関で経験を積むことが目標です。

また、パリにあるユネスコ代表部、OECD代表部などの在外公館で、専門調査員として経験を積むことや、持続可能性を重視した観光促進を目指す民間企業や公的機関での勤務も視野に入れています。

国際理解と世界平和を目指すロータリーのビジョンと使命に貢献できるよう、ロータリーの奨学生として誇りと責任を持って勉学に励んでまいります。あらためて、このようなチャンスをいただいたことに心から感謝申し上げます。

### 《現地受け入れ先クラブのご紹介》

国際ロータリー1770地区Paris Est RCに受け入れていただくことになりました。

フランスは1921年に初めてパリクラブが設立されてから、現在では18地区1052クラブ、34000名のロータリアンがいます。今年度の1770地区ガバナーはGérard Poirierさんです。

Paris Est RCの会長はAnnie Salvador Vallaさんです。Paris Est RCは1956年に設立され、現在30名ほどの会員がいらっやいます。

食糧配給や献血、マダガスカルに学校を設立するなど、様々な活動をおこなっていて、現地で詳しくお話を伺うのが楽しみです。



### ■会長の時間

会長 澁谷 直樹

鹿屋という町の紹介をいたします。鹿児島県の大隅半島の中程、桜島の少し下に位置するのが鹿屋市。薩摩半島と大隅半島に挟まれた錦江湾に面する人口約10万人の町で、大隅半島の交通の要所であり酪農、農業、水産の盛んなところですよ。

薩摩半島には県庁所在地である鹿児島市があり、南下すると知覧という特攻隊で有名な町がありますが、知覧は旧陸軍の特攻基地であったのに対して鹿屋には旧海軍の特攻基地だった鹿屋基地があります。鹿屋基地は現在でも海上自衛隊の航空基地として運用され、数年前に話題になっていた尖閣諸島の監視防衛の為に今でも毎日、自衛隊の対潜哨戒機を飛ばしているのが鹿屋基地です。

(裏面へ続く)

今週の 情報	本日のプログラム	慶祝、クラブフォーラム(50周年について)
	次会のプログラム	卓話
	近隣クラブ例会情報等	

知覧は陸軍の航空基地で鹿屋は海軍航空基地でした。鹿屋航空基地から飛び立って亡くなった特攻戦死者は知覧よりも多く1271名だったそうです。そして知覧と同じく鹿屋航空基地にも特攻資料館があり、ゼロ戦や亡くなった方々の遺品や手紙が展示されているので、日本人ならば一度は見ておくべき資料館です。

その鹿屋から車で2時間ほど南下すると内之浦という場所があり、ここにはJAXAの内之浦宇宙空間観測所があります。JAXA繋がりです。全国に関係する7つの市町村が集まって銀河連邦を作っています。実際に交流もあるので鹿屋や内之浦に行くと相模ナンバーの車を見かけることがあります。

そんな関係もあってこの創立50周年の年に鹿屋西ロータリークラブと友好クラブ関係を締結することになりました。鹿屋西ロータリークラブは創立43年、現在の会員数は52名。今年度の会長は産婦人科のクリニックの院長である王谷様です。

鹿屋西ロータリークラブは地元の各団体との交流を通じて社会奉仕を行ったり、大船渡とも関係があるらしく震災後に子供たちを鹿児島に招いて色々な体験を提供したりしているそうです。また、交換留学生も定期的に受け入れていると聞いています。

そして今年度はガバナーズクラブでもあることから地区大会に向けて忙しくスタートをされており、友好クラブは初めての経験となることから当クラブとの交流は秋以降に本格的に動くことになる予定です。当クラブと同じく鹿屋西クラブもコロナの影響を見ながら諸々の活動をされていますので交流が大変難しい時代ですが、良い刺激と知恵を与え合いお互いを高める関係を築きたいと考えております。



## ■幹事報告

幹事 奥橋 園子

依然コロナの感染は、拡大しています。昨日は岡岡で、医療機関としては全国初のコロナ倒産がありました。歯科はもっと厳しくなると考えられ戦線恐々としています。

・会場は相模野I→相模野全部に変更。レイアウトもスクール形式に変更とさせていただきます。密ではなく、疎になりすぎていて寂しい気もしますが、例会を行えるようご協力をお願いします。

・受付に、アルコールを設置しています。入室前に必ず消毒ください。

・回覧は致しません。入口に設置していますので、各々での閲覧をお願いします。閲覧前にアルコール消毒をお願いします。

・出席報告はしばらくの間、週報掲載のみとさせていただきます。

・感染防止の観点からハンドマイクの使用(受け渡し)を中止し、設置マイクのみとします。

・豪雨による九州被害地への義援金協力依頼がありました。当地区区といたしまして、コロナ感染拡大の影響下において人的援助が期待できない中、義援金という方法になりました。寄付の目安として一人当たり1,000円程度をお願いいたします。

### 【今後の例会予定】

本日の卓話は、グローバル補助金奨学生 笠井麗子様です。9月からソルボンヌ大学院にいかれる予定ですが、最初に世話クラブでのスピーチがありますので、予行練習を兼ねての卓話でしょうか？楽しみにしています。

・8月4日(火) 慶祝 クラブフォーラム(50周年について)

コロナ感染拡大の中、開催のそもそも論になると聞いています。多くの会員のご参加をお願いいたします。

・8月11日(火) 休会

・8月18日(火) インニエーションスピーチ予定

### 【炉辺会について】

開催時期については、コロナの感染状況を考慮し、今月から9月まで幅を持たせる。各リーダー工夫ください。

## ■本日のビジター

笠井 麗子 様 (グローバル補助金奨学生)

## ■本日のスマイルBOX

澁谷 直樹 君、奥橋 園子 君

★細谷力さんのご冥福をお祈りいたします。グローバル補助金奨学生笠井麗子様、本日は楽しみにしています。よろしくお祈り致します。

嶋津 義人 君

★7月22日に祖父、細谷力が老衰のため91歳にて永眠いたしました。昭和49年～平成26年まで長い間、相模原南ロータリークラブに大変お世話になりました。生前中賜りましたご厚誼を深く感謝致します。

大谷 新一郎 君

★細谷力さんのご逝去、心からの哀悼の意を評します。三十数年前、私が当クラブに入会した時の会長でした。何も分からない私をご指導頂き、感謝申し上げます。

栗林 一郎 君

★昨日、元会員である細谷力さんの訃報が届きました。生前はロータリーもゴルフも大変お世話になりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

足立 旬一 君、岸 勲 君

★細谷力さんの訃報に、哀悼の意を評します。

徳久 京子 君

★笠井様、ようこそ。少しずつ準備が進んでいますね。今日のお話楽しみにしています。

山本 竹範 君

★細谷さまのご逝去、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■本日のスマイル 22,000円  
■累 計 97,000円

□出席報告：出席委員会		7月28日	会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回 第 2374 回 7月14日	当日	51 (46)	35	1	36	78.26	10	
	修正	51 (46)	35	2	37	80.43	9	
第 2376 回 7月28日		当日	51 (46)	32	0	32	69.57	14

7月14日(修正) 完全欠席=青木、小川、鈴木(晴)、鈴木(雅)、田中、中島、松井、溝渕、柳谷